



渡辺 優子 (公明党)

墓地の増設

質 本市の墓地は二ツ井町高関と向能代の金山墓地公園の2カ所。高関は空きがなく、金山墓地公園も空いているのは一基のみ。金山墓地公園への増設と納骨堂を設置すべきでは。

答 民間で分譲した墓地に空きがあることもあり、今後の墓地需要への対応については、向能代金山墓地公園内への増設等が可能かどうかも含め、仏教会等の意見等を参考としながら検討したい。納骨堂の設置については、市内の寺院でも建立しており、現状では行政での設置計画はないのでご理解願いたい。

ワークライフ・バランスの推進について

質 仕事と生活の調和を確立するため、「1時間単位で取れる妊婦特別有給休暇の実現を」、「女性総合カウンセリング窓口を設置すべき」、「男女共同参画の都市宣言をすべき」。

答 有給休暇は、1日単位とされており、1時間単位での取得については、企業に任せられている。各種相談を受け付け内容により各課に振り分ける総合窓口を設置し、担当員を配置することを検討したい。昨年11月に「能代市男女共同参画計画」を策定しており、この計画に基づき都市宣言することを検討したい。

その他の質問事項
・クールアースデー



薩摩 博 (よねしろ会)

松くい虫被害対策

質 風の松原被害対策は、国・県・ボランティア団体等により大きな成果を上げているが、民有林等の被害木対策は、今後の財政状況によっては非常に厳しくなるのでは。

答 市の防除対策は、国・県の補助事業を利用して、保全松林健全化整備事業、松くい虫防除対策事業を、市単独事業として庭木の搬出事業を実施している。20年度から創設された「秋田県水と緑の森づくり税」の利用の中に松くい虫対策関連の事業も設定されており、その活用を検討し県に要望したい。

住宅耐震改修支援補助金制度の創設を

質 今、住宅関連企業は経営危機に見舞われている。同制度を創設し、建築技術者の耐震診断・住宅耐震改修への助成等は、地元業者の仕事確保につながると思うがどうか。

答 現在国では、「建築物の耐震改修の促進に関する法律」に基づき、補助事業が整備されている。この補助制度を活用するためには、地方公共団体で地域に応じた耐震改修促進計画策定が条件となっている。県内では、25市町村中、策定済みが秋田市のみであり、本市においても、今後、調査、研究を進めていきたい。

その他の質問事項
・容器包装プラスチックの分別収集
・新指定ごみ袋納入遅延問題



安岡 明雄 (市民の声)

地域の定住自立のため雇用の場の確保を

質 横手市は企業誘致専門の民間人を採用し、売り込み情報収集や職員の企業訪問の橋渡しを担っている。民間で培ったノウハウを持つ専門員を採用し、企業誘致に役立てたらどうか。

答 これまでも企業誘致情報協力員などの配置を行ったことがあるが、具体的な実績に至っていない。こうした専門員は、豊富な人脈を持つこと、専任で仕事をし、ある程度の権限と責任を与えることが必要と考える。現在、業種や手法など企業誘致にいかに取り組みすべきか大学や民間企業の方々から意見を伺っているが、専門員の採用も検討したい。

学校図書費、教材費をどう手当てするか

質 子供たちの将来のために国が財政措置した図書費、教材費を他の予算に回している。目的に沿って使うべきではないか。子供たちの学習環境のため予算をどう確保していくのか。

答 閉校となった学校図書を有効に活用したり、各学校の要望や意向を踏まえ、必要性や重要性を見きわめ、バランスの取れた教材の充実を図りたい。図書費や教材費の充実は重要な課題であり、財政状況は厳しいが、望ましい教育環境を整えていけるよう予算の確保に努め、子供たちの学習環境の向上を図っていきたい。

その他の質問事項
・国の定住自立圏構想への対応は
①計画的な土地利用をどうするか
②都市機能を有効活用する具体例